

第93回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、 令和5年度第1回薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会	資料3
2023(令和5)年4月28日	

HPVワクチンについて

HPVワクチンの接種状況の推移①

HPVワクチン定期接種被接種者数・実施率※の推移

地域保健・健康増進事業報告「定期の予防接種被接種者数」より

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
1回目	接種者数	98,656	3,895	2,711	1,834	3,347	6,810	17,297	83,735	198,474
	実施率※ (%)	17.2%	0.7%	0.5%	0.3%	0.6%	1.3%	3.3%	15.9%	37.4%
2回目	接種者数	66,568	4,172	2,669	1,805	2,666	5,746	13,571	61,266	182,463
	実施率※ (%)	11.6%	0.7%	0.5%	0.3%	0.5%	1.1%	2.6%	11.6%	34.4%
3回目	接種者数	87,233	6,238	2,805	1,782	1,847	4,184	9,701	37,556	139,014
	実施率※ (%)	15.2%	1.1%	0.5%	0.3%	0.3%	0.8%	1.9%	7.1%	26.2%

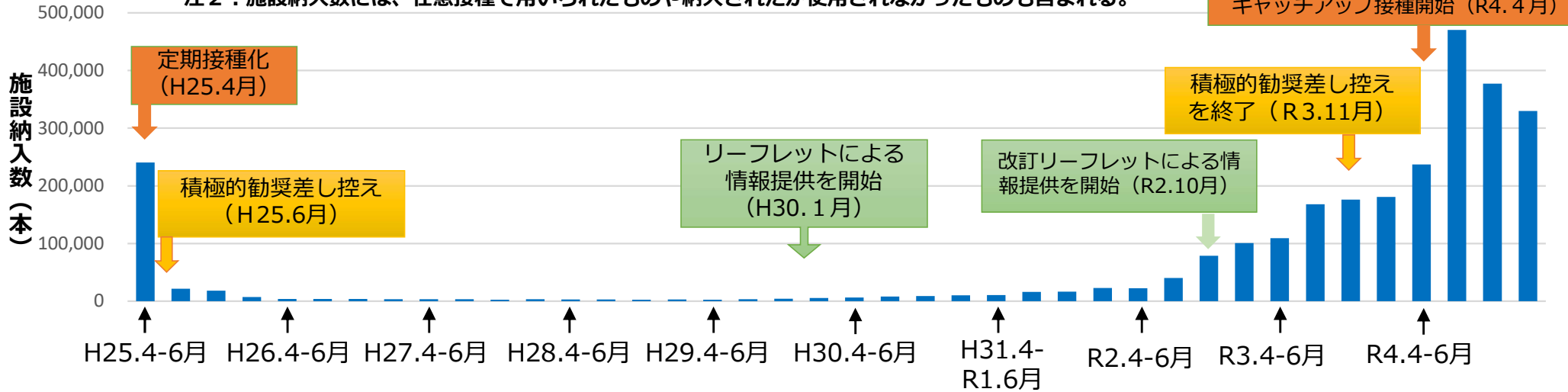
※「実施率」

接種者数（地域保健・健康増進事業報告の「定期の予防接種被接種者数」より計上）を、対象人口（標準的な接種年齢期間の総人口を総務省統計局推計人口《各年10月1日現在》から求め、これを12ヶ月相当人口に推計したもの）で除して算出したもの。

HPVワクチンの接種状況の推移②

定期接種化（平成25年4月）から令和5年3月までの医療施設へのワクチン納入数の推移

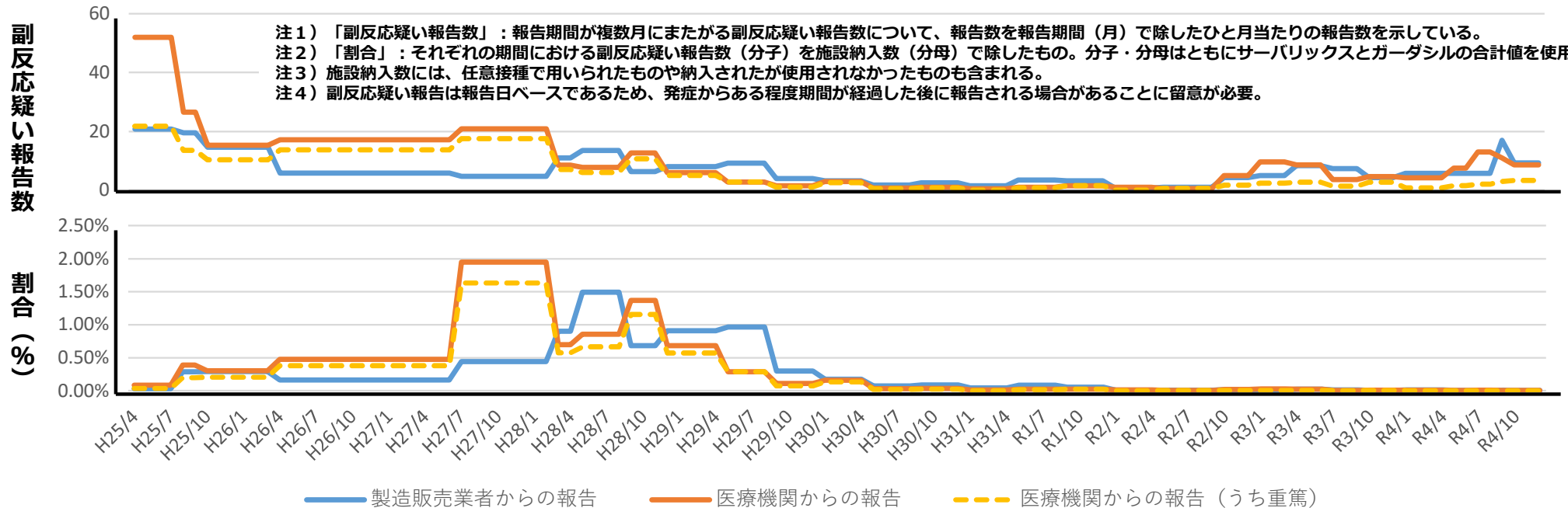
注1：納入数はサーバリックスとガーダシルの納入数を合わせたもの。
 注2：施設納入数には、任意接種で用いられたものや納入されたが使用されなかったものも含まれる。



注：納入数はサーバリックスとガーダシルの納入数を合わせたもの

定期接種化（平成25年4月）から令和4年12月までの副反応疑い報告の推移

注1) 「副反応疑い報告数」：報告期間が複数月にまたがる副反応疑い報告数について、報告数を報告期間（月）で除したひと月当たりの報告数を示している。
 注2) 「割合」：それぞれの期間における副反応疑い報告数（分子）を施設納入数（分母）で除したもので、分子・分母はともにサーバリックスとガーダシルの合計値を使用。
 注3) 施設納入数には、任意接種で用いられたものや納入されたが使用されなかったものも含まれる。
 注4) 副反応疑い報告は報告日ベースであるため、発症からある程度期間が経過した後に報告される場合があることに留意が必要。



(注) 製造販売業者からの報告には、医療機関から報告された症例と重複している症例が含まれている可能性があり、重複症例は、医療機関報告として計上している。